（平成２８年３月１７日
学長選考会議決定）
平成２８年9月１５日改訂
平成３１年3月１５日改訂

学長選考の基本方針と期待される資質・能力

我が国初の国立先端科学技術大学院大学として創設された本学は，基本理念の下，豊かな学問的環境の中で国内外から多様な出身・分野の学生が集うことの特性を生かし，社会のニーズを先行的に捉え独自の質を追求することにより，我が国の大学院改革のパイロットスクールとして数々の教育研究上の成果を上げてきた。

現在本学は，2016 年の全学融合体制の構築を契機とした教育研究改革を断行し，これを通じて「知的にたくましい人材」の育成を教育理念とし，産業界や社会の各所でイノベーションを推進できる高度な実務的人材の育成に寄与しようとしている。

このため，本学の次期学長は，以下のような見識と資質・能力を備えていることが望まれる。

１．使命と基本理念の継承・発展

本学が時代の要請に応え継続的に成長・発展できるよう，大学院大学である本学の特徴や存在意義を深く理解し，本学が開学以来追求してきた使命と基本理念に共感しこれを継承・発展させる強い意思を有していること。

２．課題の理解，明確な将来構想と戦略的な経営

本学の使命と基本理念を踏まえ，更なる進化のための明確なビジョンと具体的な方策を構想し，構成員の意欲や能力を引き出し，本学の個性を活かし，経営資源の効率的活用を図り，強いリーダーシップをもって以下の課題と取組み，その計画を実現する高い意欲を有していること。

・産業界を含む学内外の知を結集した新たな教育研究を追求することにより，より広い経験と知識に対する挑戦力をもち，変化の激しい現代社会を生き抜く人材の育成を推進すること。

・産業界の協力を得て，科学的シーズと社会的ニーズを繋ぐ教育研究を推進し，博士人材の産業界等への輩出に重点を置くこと。また，大学主導で産業界等が抱える課題・ニーズを発掘し,イノベーション創出に繋げる研究を促進すること。

・海外の様々な機関との連携・協力を進め世界的な教育研究拠点の形成を図るとともに，幅広い視野や高い自主性・コミュニケーション能力をもつ，国際社会での主導的人材を育成すること。

・地域を重視し地域と深く結びついた社会貢献に取り組むこと。

３．資質・能力

学内はもとより地域社会からも敬意と信頼をもって迎えられる高潔な人格と管理運営，教育研究及び社会貢献に関する優れた実績を有し，多様な分野に共感できる柔軟性と，構成員の意見に耳を傾ける深い思考や幅広い調整力と共に，機を見て大胆な意思決定を可能とする実行力を備えていること。

大学経営の本質を心得，激動の時代に負けないスケールと経営的職能を有していることを期待する。